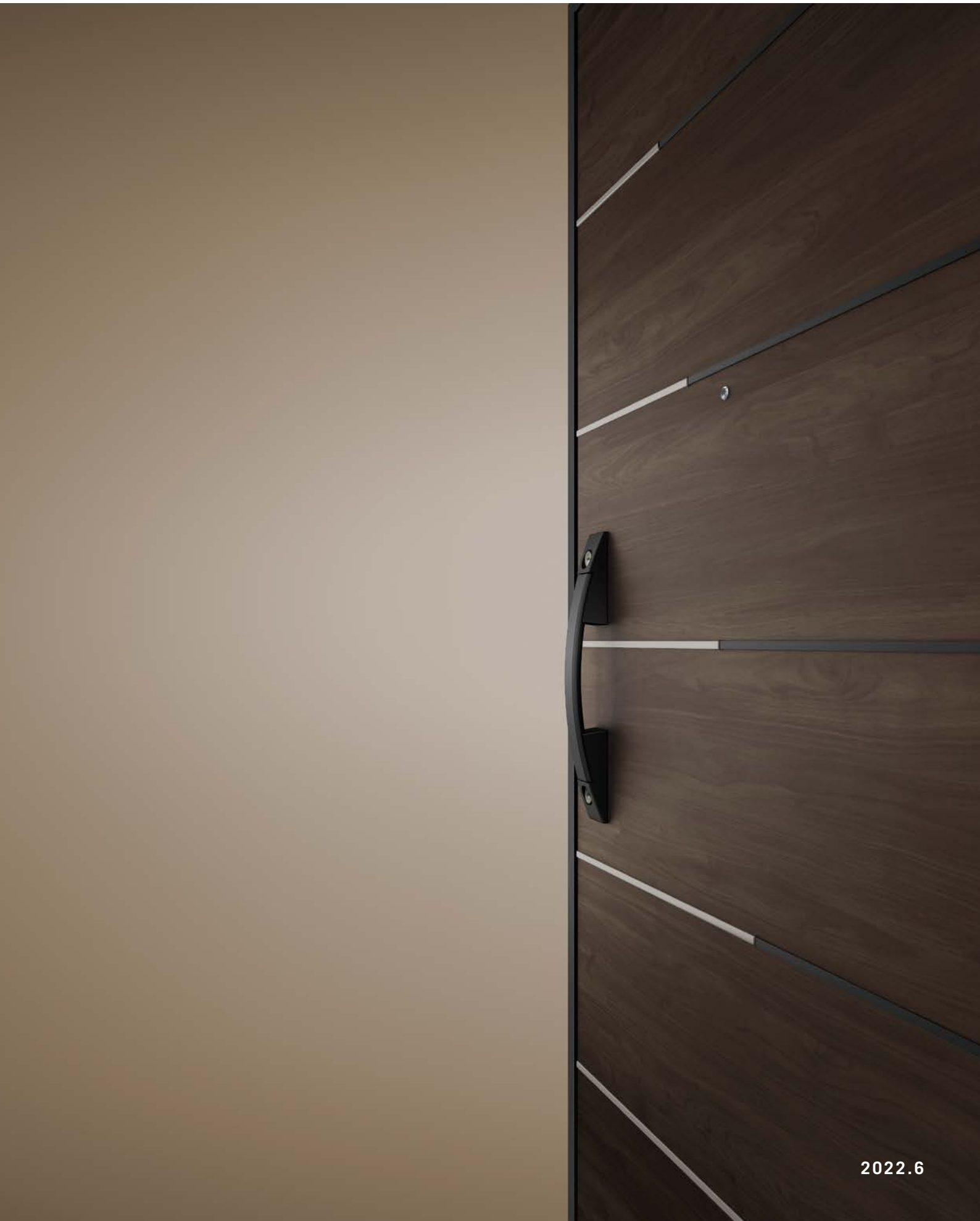
LIXIL

ビル建材

マンションドア



2022.6

Color Line Up

33

［NXPⅡ・NTⅡ・RSⅡ
BLⅡ・HDⅡ］

Colors

天然木さながらの風合い豊かな木目調や、重厚感漂う金属・石目調などバリエーションも充実。質感や色合いにこだわった 33 種類のカラーとドアのデザインを組み合わせることで様々な玄関の表情を演出します。

※ NTⅡ・BLⅡ・HDⅡについては、33 色の中から選定した商品設定となります。

Standard color / スタンダードカラー

Solid / 単色（ソリッド）


サテンレッド(NSR)


インペリアルブルー (SIB)

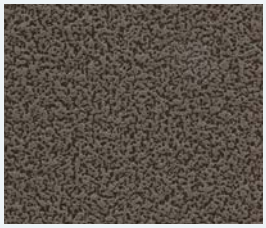

インペリアルグリーン(SIG)

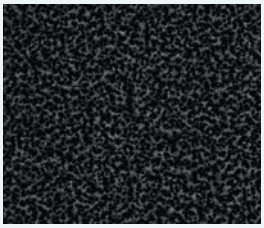

サテンモカ(NSM)


ブラウンブラック(SBB)

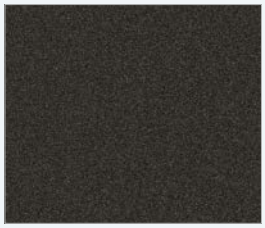
Abstract / 抽象柄


ビターブラウンA (AY)


ディンプルブラウン(DBR)


ディンプルブラック(DBK)


ライトメタリック(MLM)


ダークメタリック(MDM)

Highgrade color / ハイグレードカラー

Wood / 木目調

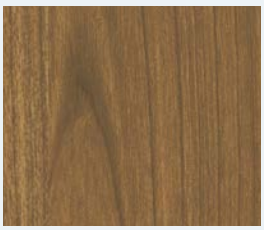

クリエアイボリー (EH)

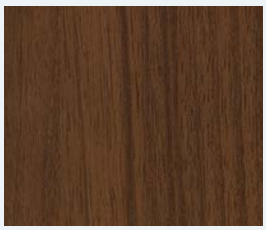

クリエペール横木目(ECY)


クリエラスク(ED)


シュガーオーク(EE)


グレイッシュオーク(EG)


チェリーウッド(CHW)


クリエモカ(CB)


ブラックウォールナット(BD)


ポートマホガニー(CJ)


ダークローズ横木目(WRY)


グランユーカリ(BF)

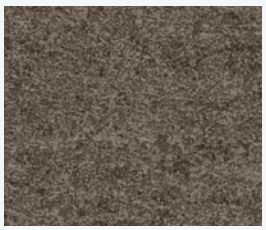

柿渋 (BX)


クリエダーク横木目(BBY)


ブラックオーク横木目(WBO)


トリノパイン(BC)

Metal & Stone / 金属・石目調


レイヤードライムストーン(RLS)


グレージュマーブル (RGM)


オキサイドブラックアイアン(RBI)


イブシ銀 (ISV)


イブシ黒 (IBK)

Silkscreen / 木目調（シルクスクリーン）


グランユーカリS (BFS)

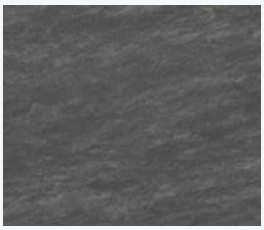

21ブラックオーク横木目(21WBO)


21ダークローズ横木目(21WRY)

7 Colors ［NE Series］

NEシリーズ専用のカラーラインアップです。
厳選されたカラーがプレミアムな空間を
演出します。


玄昌石ホワイト(RGW)


玄昌石グレー(RGY)


玄昌石ブラック(RGK)


マホガニーブラウン(WMC)


プレミアムウッド(WPR)


ラインシルバー(LIS)


ラインブラック(LIK)

※商品の色は印刷の特性上、実物とは多少違うことがありますのでご了承ください。

LIXIL MANSION DOOR SERIES

集合住宅	新築	分譲／全般	NXPⅡ
		分譲／プレミアム	NE
		賃貸／民間	NTⅡ
		賃貸／公共	BLⅡ
	リフォーム	分譲／賃貸	RSⅡ
		賃貸／公共	BLⅡ
ホテル			HDⅡ



NXPⅡ

新築・分譲向け／全般
マンションドア

P10-

特定防火設備（防火戸）



INDEX

NXPⅡ P10
デザイン一覧 P20
シリーズ詳細 P28

NE P46
デザイン一覧 P50
シリーズ詳細 P52

NTⅡ P60
デザイン一覧 P66
シリーズ詳細 P68

RSⅡ P72
デザイン一覧 P80
シリーズ詳細 P82

BLⅡ P90
デザイン一覧 P94
シリーズ詳細 P96

HDⅡ P106
デザイン一覧 P110
シリーズ詳細 P113

巻末資料 P117
カラー一覧 P118
技術資料 P128

美しいデザインと優れた機能・性能を兼ね備えたハイグレードモデル

デザイン性、機能性、安全性など多様なニーズを
ハイグレードなスペックで応える
マンションドアのメインシリーズです。

洗練された新たなデザイン・カラー





NE

新築・分譲向け／
プレミアムクラス
マンションドア

P46-

特定防火設備（防火戸）



ワンランク上の堂々たる品格を備えた プレミアムモデル

シンプルでありながら、ひときわ存在感を漂わせる
上質なデザインとカラーで
ワンランク上の空間へといざないます。

プレミアムクラスにふさわしいこだわりのディテール





NE ならではの高級感のあるデザイン。
素材ひとつひとつにもこだわりが宿ります。



NTⅡ

新築・賃貸向け／民間
マンションドア

P60-

特定防火設備（防火戸）



優れたコストパフォーマンスを実現した スタンダードモデル

デザインや機能を限定することで高いコスト
パフォーマンスを実現。安心・安全性能を
十分に確保したスタンダードシリーズです。

日々の安心をサポートする防犯性能を標準装備



鎌式デッドボルト



回り止めドアアイ



ドアガード

セキュリティに配慮し、鎌式デッドボルト・回り止めドアアイ・
ドアガードを標準装備しています。（他シリーズ同様）



RSⅡ

改装用
マンションドア

P72-

特定防火設備（防火戸）



BLⅡ

優良住宅部品
マンションドア

P90-

特定防火設備（防火戸）



スピーディな施工を可能にした
改装用玄関ドアシリーズ

既存の枠まわりを無駄なく活用することで、
短い時間で新しい扉に取り替えることが可能です。

住まいの顔のイメージを一新



Before

After



快適さに優れ、品質の確かさを実証した
ベターリビング認定玄関ドア

（一財）ベターリビングより玄関ドアが
備えるべき性能が認められた
確かな品質のドアシリーズです。

暮らしに安心をお届けします。

優良住宅部品制度とは

（一財）ベターリビングが、住宅部材の材質やデザインの適性、安全性、耐久性、機能性と価格やアフターサービス等を審査・認定するもので、優れた部品の技術開発の向上や住宅生産の育成を図るために昭和 49 年度より推進されています。



BL-bs 玄関ドアとは

玄関ドアが備えるべき一般性能と官民合同会議の求める防犯性能を有する BL 製品が「BL-bs 部品」として認定されます。



HDⅡ

ホテルドア

P106-

特定防火設備（防火戸）



上質なホスピタリティをかなえる
ホテル客室用ドアシリーズ

洗練されたデザインとクオリティで、
くつろぎの空間をサポートする
ホテル客室用のドアシリーズです。

最新のホテル錠にも対応



COLOR SAMPLE

ビターブラウンA（AY）

さりげない幾何学柄とメタリックで奥行きを表現した深みあるブラウン。

クリエアイボリー（EH）

繊細な木目が美しいベーシックなホワイトオーク。

クリエラスク（ED）

美しくきめ細やかなチェリー（サクラ）材の素材感を生かしつつ、特有のブラウンカラーで仕上げました。



シュガーオーク(EE)

白目止めを施したライト色のオーク柄。
使い込んだ木の深みや味わいを表現。
※海塩仕様の場合、シュガーオーク
(CEE)となります。



クリエペール横木目(ECY)

楽器などにも用いられるメープル
(カエデ)材。その明るい色味を生
かしたナチュラルなトーンのペール
カラーです。
※海塩仕様の場合、クリエペール横
木目(CECY)となります。



グレイッシュオーク(EG)

グレイッシュな色みと優しい木目が特
長のオーク柄。彩度を抑えた色合い
は、よりモダンな印象をもたらします。



クリエモカ（CB）

素材は、重厚な色調が特長のブラックウォルナット（クルミ）材。洗練されたミディアムモカブラウンに仕上げました。
※海塩仕様の場合、クリエモカ（CCB）となります。



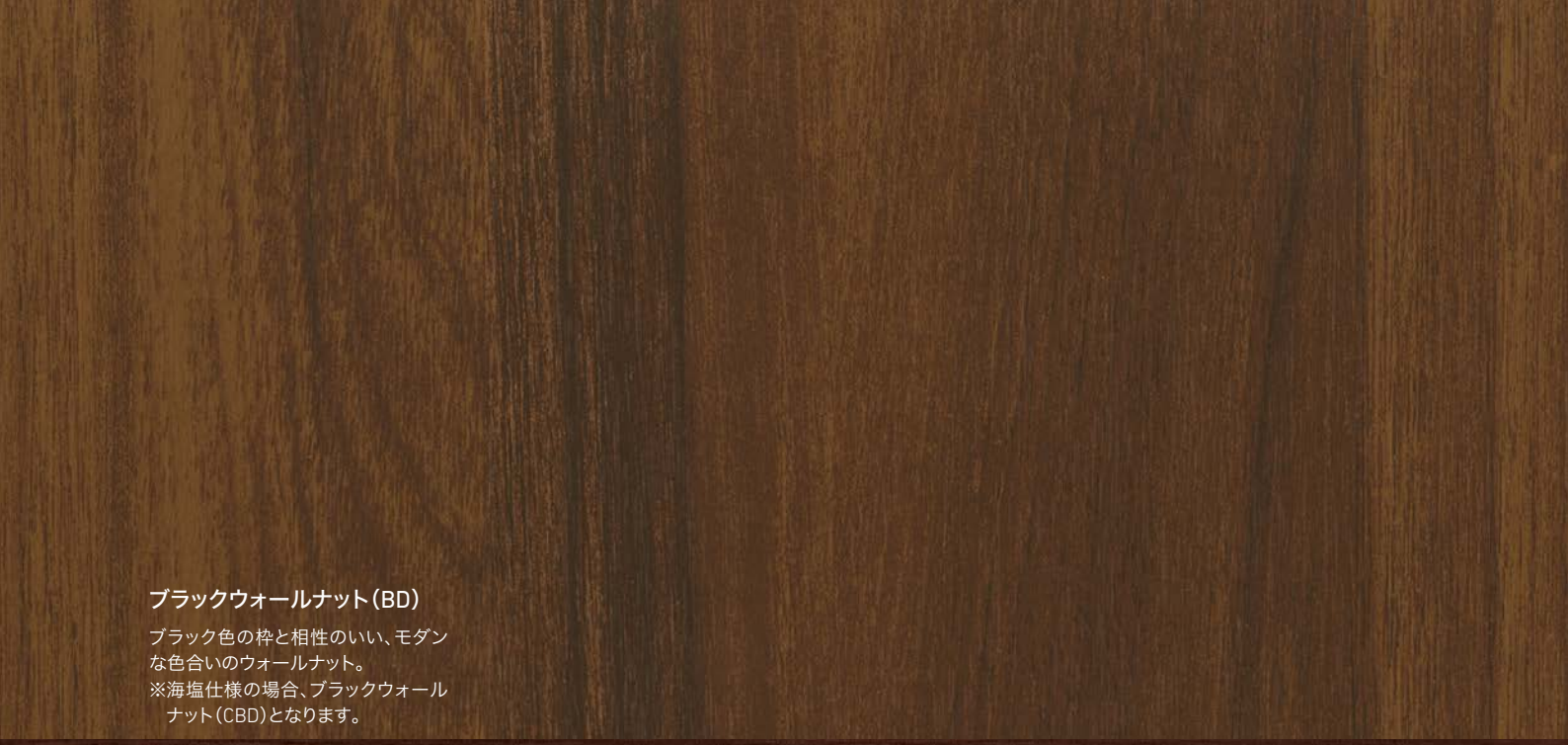
チェリーウッド（CHW）

程よく時間を経て味わいを増したチェリー材の木理の濃淡や節など、自然な風合いをそのままに表現したカラーです。



ポートマホガニー（CJ）

世界の代表的な木材であるマホガニー。楽器や彫刻などにも使われる素材の重厚感を表現しました。
※海塩仕様の場合、ポートマホガニー（CCJ）となります。



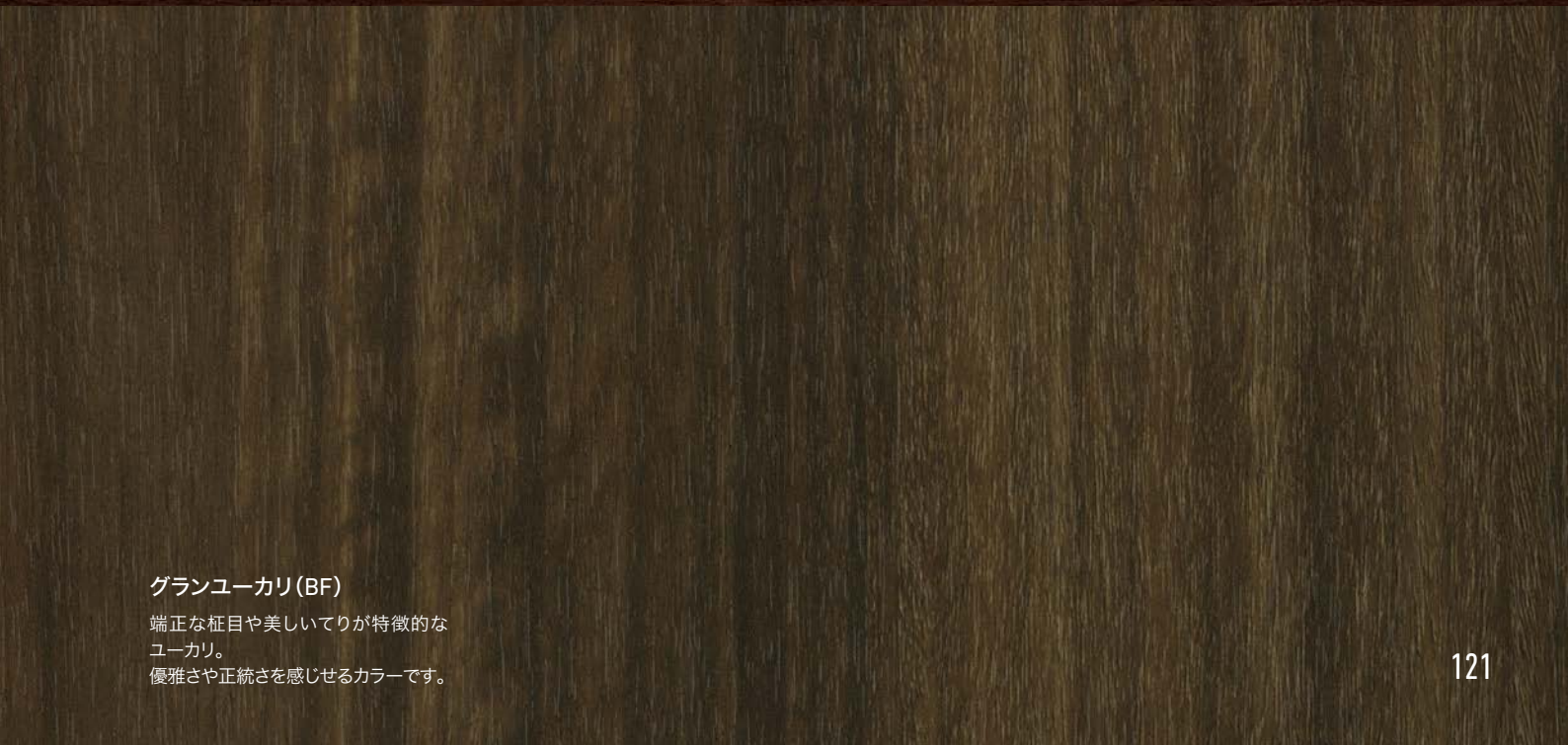
ブラックウォールナット（BD）

ブラック色の枠と相性のいい、モダンな色合いのウォールナット。
※海塩仕様の場合、ブラックウォールナット（CBD）となります。



クリエダーク横木目（BBY）

重厚なブラックウォルナット（クルミ）材を濃色のダークブラウンで仕上げた、高級感溢れるカラーです。



グランユーカリ（BF）

端正な柾目や美しいてりが特徴的なユーカリ。
優雅さや正統さを感じさせるカラーです。



柿渋（BX）

日本古来の塗装法である柿渋をモダンにアレンジ。伝統的な味わいと重厚感を表現。



トリノパイン（BC）

モダンな高級家具によく見られる、丁寧な仕上げの上品な木目カラーです。



グランユーカリS（BFS）

優雅さを感じるユーカリ木目にブラックパールのラインをランダムに配したデザイン。



オキサイドブラックアイアン（RBI）

長い年月をかけて酸化し、黒く深みのある美しい色合いに変化した鉄の風合いを表現したカラーです。
※海塩仕様の場合、オキサイドブラックアイアン（CRBI）となります。



グレージュマーブル（RGM）

大理石の華やかな柄をトレンドのグレージュ色で品良く表現したカラーです。



レイヤードライムストーン（RLS）

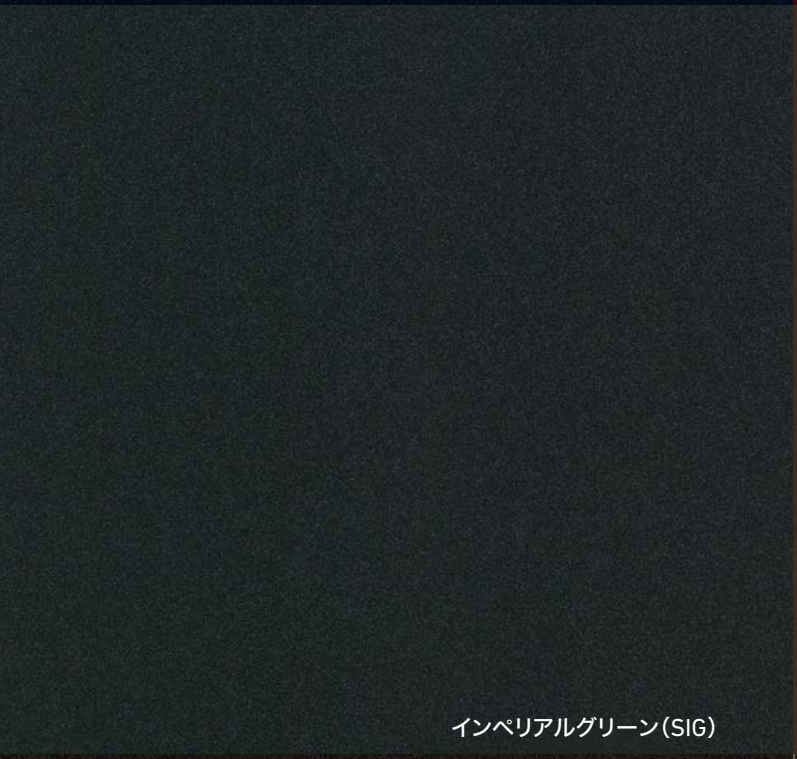
ライムストーンのしっかりとした柄とマットな質感が落着きを醸し出すカラーです。



インペリアルブルー（SIB）



サテンレッド（NSR）



インペリアルグリーン（SIG）



サテンモカ（NSM）
※海塩仕様の場合、サテンモカ（CNSM）となります。



ブラウンブラック（SBB）



ディンプルブラウン（DBR）



ディンプルブラック（DBK）



ダークローズ横木目（WRY）



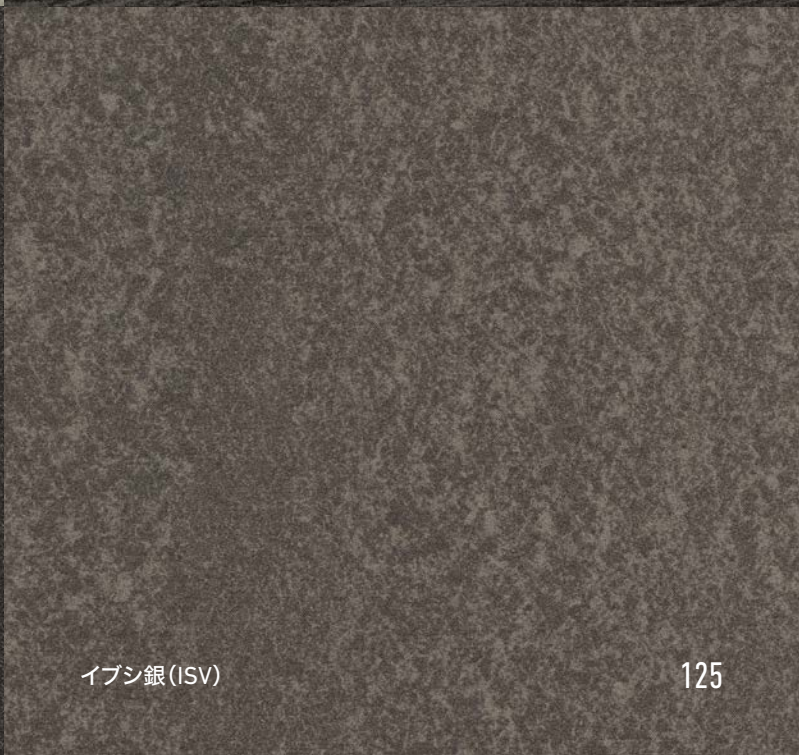
ライトメタリック（MLM）
※海塩仕様の場合、ライトメタリック（CMLM）となります。



ブラックオーク横木目（WBO）
※海塩仕様の場合、ブラックオーク横木目（CWBO）となります。



ダークメタリック（MDM）
※海塩仕様の場合、ダークメタリック（CMDM）となります。



イブシ銀（ISV）



イブシ黒（IBK）



21ダークローズ横木目（21WRY）



21ブラックオーク横木目（21WBO）

ナチュラルホワイト（FW）

あらゆる住宅デザインになじみ、
柔らかでやさしい印象を与えます。

●室内側専用カラー

TECHNICAL DATA

防犯性能

防犯性能の高い建物部品のガイドライン

年々深刻化する建物への侵入犯罪の増加に対して、国と民間が合同となり、防犯対策に取り組みがすすめられており、平成14年11月に「防犯性能の高い建物部品の開発・普及に関する官民合同会議」が設置されました。

官民合同会議とは

「最近における建物への侵入による犯罪の実体にかんがみ、関係する省庁及び民間団体が建物部品の開発および普及の方策について検討を行うため、防犯性能の高い建物部品の開発・普及に関する合同会議を設置する。」〔防犯性能の高い建物部品の開発・普及に関する官民合同会議設置趣旨より〕
平成15年10月に防犯性能の高い建物部品の試験基準が決定され、11月より試験が実施されました。そして平成16年4月に試験合格品が発表され、防犯性能の高い建物部品が公表されました。

防犯性能の高い建物部品とは

官民合同会議では、「建物部品の防犯性能とは、工具類等の侵入器具を用いた侵入行為に対して建物部品が有する抵抗力をいうものとする。」としています。同会議では、15年度中における試験の結果に基づき、侵入までに5分以上の時間を要するなど一定の防犯性能があると評価した建物部品を「防犯性能の高い建物部品目録」に掲載し、公表しました。
「防犯性能の高い建物部品」を広く皆様への普及促進を行う上で、共通呼称（防犯建物部品）とシンボルマークが官民合同会議にて作成されました。このマークは、「防犯性能の高い建物部品リスト」に公表記録された「防犯建物部品」にのみ与えられます。

CP 2004

従来製品との違い

官民合同会議から公表された「防犯性能の高い建物部品」に収録されている商品は、「防犯建物部品」か「防犯建物部品を含む商品シリーズ名」です。防犯建物部品と従来品は外観から一見しただけでは従来品と判別がつかないものがありますが錠や締まり金物の機構の強化、部材構成上の工夫などによって、防犯性能をより高めた侵入しにくい構造・仕様になっています。

防犯建物部品の種類

(1)ドア
①ドア（A種）
（スイングドアのうち、ドア（B種）以外のものをいう。なお、試験細則はサッシと共通とする。）
②ドア（B種）
（主として中高層建物（ビル・マンション）の出入り口に使用されるスチール製又はステンレス製スイングドアをいう。）
③錠（錠、シリンダー、サムターン）

(2)窓
①サッシ（スライディングドアを含む）
②ガラス
③フィルム
④窓用雨戸及び窓用面格子
（試験細則はサッシと共通とする。）
⑤窓用シャッター

(3)シャッター
①重量シャッター
（シャッターのうち、窓シャッター以外のものであって、スラットの板厚が1.2mm以上あるもの及びこれと同等以上の防犯性能を有するものをいう。）
②軽量シャッター
（シャッターのうち、窓シャッター及び重量シャッター以外のものをいう。）
③シャッター用スイッチボックス

当社の防犯対策製品は、(1)ドアの③錠を使用して②ドア（B種）に定められた試験に合格した製品です。
官民防犯仕様［DB7、DB8、DB9、DB13、DB14、DB15］型
～公表リストによる

ドア（B種）に関する試験の概要

防犯性能の試験は、3つの手口について、それぞれ定められる方法により、以下の条件により試験されます。なお、3つの手口すべてに合格した製品のみが防犯建物部品となります。（攻撃の際に90dB以上の音量が発生しないよう配慮する。）

○錠に関する条件
ドア（B種）に装着する錠については、「錠、シリンダー及びサムターンの防犯性能に関する試験」に合格した錠を使用することを条件とする。

■錠こじ破り・受座壊し試験（試験番号1）
ドア（B種）の錠受け及び受け座を破壊し、扉を開けて侵入する。

■面材破壊試験（試験番号2）
ドア（B種）のパネルにドリル、金切り鋏等を用いて穴を開け、錠を開錠し扉を開けて侵入する。

■戸板破り試験（試験番号3）
ドア（B種）のパネルにドリル、金切り鋏等を用いて穴を開け、侵入する。







ご注意

防犯性能は、人為的破壊行為による侵入手口に対する抵抗力を示すものです。防犯建物部品の性能基準は、侵入手口に対する抵抗性能を有するものではありますが、犯罪行為による被害の補償はいたしかねます。

お願い

商品に付属する組立説明書や取付説明書をよく読み、指定にしたがって組立や取付工事を行ってください。

防火性

防火性とは

防火性とは建築物の火災に対する安全性レベルを表す性能です。建築基準法、建築基準法施行令、その他で事細かに規制されています。なかでも防火地域、または、準防火地域にある建築物の外壁で、延焼のおそれのある部分の開口部については、中からの火は最小限に食い止めて外へ出さない。外からのもらい火を防ぎ、延焼を防止するために「防火設備」(防火戸)の使用が義務づけられています。

防火設備の種類

防火設備には、使用の目的と場所によって次の種類があります。

●特定防火設備

火災の拡大を防止するものであり、防火区画や防火壁の開口部、外壁の開口部、避難階段の出入口部分などに用いられています。

●防火設備

主として、開口部の延焼防止を目的として、防火区画の一部や外壁の開口部などに用いられています。

防火設備の規定

防火設備は、政令で定める技術的基準に適合するもので、国土交通大臣が定めた構造方法を用いるか、国土交通大臣の認定を受ける必要があります。

《防火設備の規定》

遮炎性能に関して、政令で定める技術的基準に適合するもの

- 国土交通大臣が定めた構造方法を用いるもの
- 国土交通大臣の認定を受けたもの

防火設備の構造方法

防火設備及び特定防火設備の技術基準に適合する構造方法については建設省(現、国土交通省)告示により、以下のように規定されています。

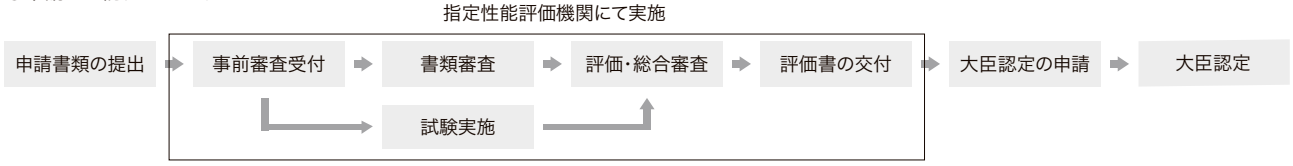
材料の種類	特定防火設備 (平成12年建設省告示第1369号)	防火設備 (平成12年建設省告示第1360号)
鉄　製	鉄板厚さ1.5mm以上のもの	鉄板厚さ0.8mm以上1.5mm未満のもの
	骨組が鉄製で、両面にそれぞれ厚さ0.5mm以上の鉄板を張ったもの	
鉄骨コンクリート製 鉄筋コンクリート製	厚さ3.5cm以上のもの	厚さ3.5cm未満のもの
土　蔵　造	厚さ15cm以上のもの	厚さ15cm未満のもの
鉄と網入ガラス	―	鉄及び網入ガラスで造られたもの
骨組に防火塗料を塗布した木材製	―	屋内面に厚さ1.2cm以上の木毛セメント板又は厚さ0.9cm以上のせっこうボードを張り、屋外面に亜鉛鉄板を張ったもの
防火塗料を塗布した木材及び網入ガラスで造られたもの	―	開口面積が0.5m^{2}以内の開口部に設ける戸

防火設備の認定

防火設備についての国土交通大臣の認定を受けるためには、指定性能評価機関※において試験を実施し、事前評価を受けることが必要です。

※指定性能評価機関とは、国土交通大臣認定の事前評価を実施する機関で、原則として試験と評価の両方を実施します。

●申請から認定までの流れ



●防火設備の試験・評価方法

防火設備についての国土交通大臣の認定を受けるためには、指定性能評価機関において以下の方法で試験を行い、評価を受けることが必要です。

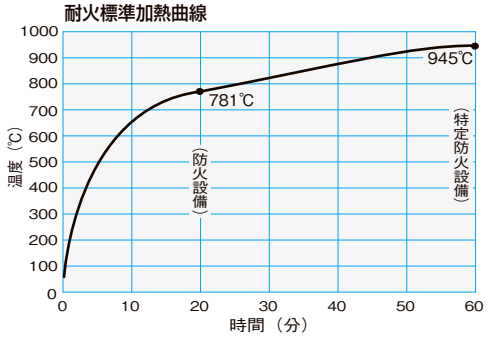
加熱方法

次の式で表される数値となるよう、特定防火設備は60分、防火設備は20分加熱する。

遮炎性能は屋内外両面を、準遮炎性能は屋外面についてのみ加熱する。

$$T=345\log_{10}(8t+1)+20$$

但し、Tは平均炉内温度(℃)、tは試験の経過時間(分)とする。



判定方法

○非加熱側へ10秒を超えて継続する火炎の噴出がないこと。

○非加熱側で10秒を超えて継続する発炎がないこと。

○火炎が通る亀裂等の損傷及び隙間を生じないこと。ただし、防火戸のくつずり及びシャッターの床に接する部分の隙間(10mm以下)は除外する。

遮音性

遮音性とは

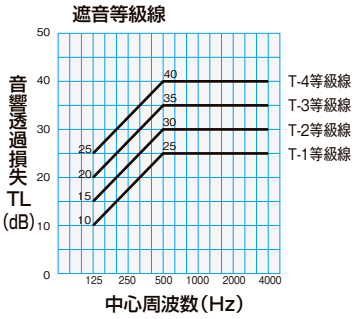
遮音性とは、室外から室内へ侵入する音、室内から室外へ漏れる音をどれくらい遮ることができるかを表す性能です。室外の騒音レベルから、サッシ、ドアの遮音性能値を差し引いたものがおよその室内の騒音の大きさとなります。(人間の耳が感ずる音の大きさとほぼ同じ大きさで表示される騒音計で測定した場合。)遮音性は、周波数ごとにどれくらい音を遮ることができるかを基準とした等級で表わし、周波数ごとの測定値はdB(デシベル)で表されます。なお、等級や判定基準については、JISに規定されています。

JIS遮音等級と性能(判定基準)

JIS A 4706・JIS A 4702に遮音性による等級と性能(判定基準)が右表のように規定されています。
サッシの音響透過損失試験の結果を右下のグラフに書き込み、曲線が全測定バンド(16周波数バンド)において、それぞれの等級線を下まわらない遮音等級線(ただし、各周波数で該当する遮音等級線を下回る換算値の合計が3dB以下の場合は、その遮音等級とする)を読み判定します。

性能項目	等級	等級との対応値	性　能
遮音性		遮音等級線	
	T-1	T-1等級線	該当する等級について JIS A 4706・4702に規定する遮音等級線に適合すること。注)
	T-2	T-2等級線	
	T-3	T-3等級線	
	T-4	T-4等級線	

注)本カタログのサッシ、ドアセットに示されている遮音性能は、JISで定められた方法により実験室で求められた測定値です。実際の建物の現場で測定した時は、実験室と音場が異なるので両者の測定値に差異が生じます。



「品確法」による性能表示について

(1)等級表示

「品確法」第5条第1項に基づく「設計住宅性能評価書」および「建設住宅性能評価書」の中では、共同住宅(各住戸)における、“居室の外壁に設けられた開口部に方位別に使用するサッシによる空気伝搬音の遮断の過程”が、透過損失等級で表されている。

「建設省告示第1652号の抜粋」

表示事項	表示	項目・等級の説明
透過損失等級(外壁開口部)	等級3	特に優れた空気伝搬音の遮断性能(JISのRm(1/3)－25相当以上)が確保されている程度
	等級2	優れた空気伝搬音の遮断性能(JISのRm(1/3)－20相当以上)が確保されている程度
	等級1	その他

注)各方位毎に設置されるサッシの透過損失のうち、最も低いものを確認する。
注)「RM(1/3)」とは、JIS A 1419-1に規定する1/3オクターブバンド測定による平均音響透過損失をいう。

(2)評価の基準

日本住宅性能表示基準(告示第1652号)に従って表示すべき住宅の性能に関する評価の方法の基準が、告示第1654号に定められている。その中で、“8-4透過損失等級(外壁開口部)(3)評価基準”で以下の通り示されている。

(イ)等級3:サッシ及びドアセットが、次の①又は②のいずれかに該当するもの。
①JIS A 4706(ドアセットにあってはA 4702)に規定する試験方法により確かめられた透過損失の平均値(ただし、1/3オクターブバンドで100Hzから2,500Hzにおける測定値の平均とする。)が、25dB以上であるもの。
②JIS A 4706に規定するサッシ又はJIS A 4702に規定するドアセットで、その遮音等級がT-4、T-3又はT-2に区分され表示されたもの。

(ロ)等級2:サッシ及びドアセットが、次の①又は②のいずれかに該当するもの。
①JIS A 4706(ドアセットにあってはA 4702)に規定する試験方法により確かめられた透過損失の平均値(ただし、1/3オクターブバンドで100Hzから2,500Hzにおける測定値の平均とする。)が、20dB以上であるもの。
②JIS A 4706に規定するサッシ又はJIS A 4702に規定するドアセットで、その遮音等級がT-4、T-3又はT-2又はT-1に区分され表示されたもの。

面内変形追随性

面内変形追随性とは

面内変形追随性(対震性)とは、地震等の外力によりドア枠に変形が生じても戸の開放が可能であるかを表す機能です。
面内変形追随性(対震性)は、ドアの高さ寸法に対する上下枠の面内変位の度合いで表します。

面内変形追随性(対震性)の等級と性能(判定基準)

JIS A 4702のスイングドアセットのうち対震ドアセットにのみ適用され、等級と性能(判定基準)が右記のように規定されています。

等　級	D-1	D-2	D-3
面内変形	1/300 rad	1/150 rad	1/120 rad
性　能	開放ができること。		

断熱性

断熱性とは

断熱性とは、熱が移動するのをどれくらい抑えることができるかを表す性能です。また、熱の移動が少ないことを断熱性が高いといいます。熱は、高温側から低温側に移動し、両側が同じ温度になったとき、移動が停止します。建築物でいえば、天井、壁、床などの材料の中でも熱を通しやすいものと通しにくいものがあり、これらの材料の選択によって熱移動を最小限に抑えることが大切です。快適な住生活のために用いられる冷房や暖房の熱は、外気との間にある窓、壁、天井などを通して、対流、ふく射、伝導によって常に移動が行われています。その中でも窓からの熱の移動は、夏は約70%の割合で入り、冬は約50%の割合で流出すると言われ、窓を通しての移動が大きなウエイトを占めます。従って省エネルギー効果を高める上で、サッシの断熱性の向上は最も重要な要素となります。なお、等級や判定基準については、JISに規定されています。

断熱性の等級

●断熱性の等級と判定基準

JIS A 4706・JIS A 4702に断熱性による等級と判定基準が下表のように規定されています。

[断熱性の等級と判定基準]

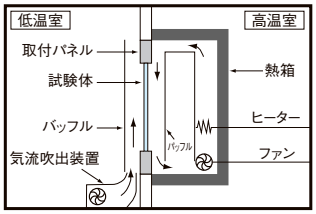
等級	熱貫流率	性　能
H-1	4.7W/(㎡・K)	熱貫流率が等級との対応値以下でなければならない。
H-2	4.1W/(㎡・K)	
H-3	3.5W/(㎡・K)	
H-4	2.9W/(㎡・K)	
H-5	2.3W/(㎡・K)	
H-6	1.9W/(㎡・K)	
H-7	1.5W/(㎡・K)	
H-8	1.1W/(㎡・K)	

※熱貫流率は建具の仕様やガラスの仕様等条件によって異なります。
詳しくは、窓・ドアの熱貫流率と日射熱取得率についての頁を確認してください。

●建具の断熱性試験方法

JIS A 4710に、建具の断熱性試験方法が規定されています。試験方法は下図のように高温室と低温室の間に試験体と加熱箱を設置し、測定を行ない熱貫流抵抗及び熱貫流率を求めます。

[試験状態図]



ドアクローザ使用区分

玄関ドア用ドアクローザ性能区分

区　分	呼　称	
規格型	Ⅰ型	BL玄関ドアまたは、これと同程度の大きさ、重さの鋼製の玄関ドアに用いるものです。
	Ⅱ型	BL玄関ドアまたは、これと同程度の大きさ、重さの鋼製の玄関ドアに用いるドアクローザで、Ⅰ型より制御力、閉じ力等が高く、バックチェック機能を有するものです。

※バックチェック機能：ドアの開き方向に風の外力が加わっても急激に開かないようブレーキがかかるようにした機能。(あおり防止) 1階～5階はⅠ型、6階以上はⅡ型を使用することをおすすめします。
90°制限付きドアクローザであっても、強風等によりドアや付属金物に負荷をかける恐れがあるため、戸当りとの併用をおすすめします。

当社防錆塗装と仕上塗装の適合性

適合する塗料

ポリウレタン塗料　アクリルラッカー　長油性フタル酸樹脂塗料　合成樹脂調合ペイント

適合しない塗料

フタル酸樹脂塗料　エポキシ樹脂塗料　フッ素樹脂塗料

お手入れについて

玄関ドアは主に鉄で構成されていますので、空気中の塩分等により年月がたてば「さびなどの腐食」が発生することがあります。
「さびなどの腐食」の発生しやすい地域では、適切なお手入れをすることにより「さびなどの腐食」の発生を遅らすことができます。
発生原因、設置環境、お手入れの方法等については、以下をご参照ください。

「さびなどの腐食」発生の原因

海風には塩分が含まれています。この風を受けることで、ドアに塩分が付着しそのまま放置すると「さびなどの腐食」の発生原因となってしまいます。
また空気中には微量の鉄粉などが含まれていることがあります。
この鉄粉などがドアに付着すると、「もらいさび」となって「さびなどの腐食」が発生することがあります。
ステンレス製の部品・部材でも、同じ現象がおこることがあります。
※それ以外にも、給湯器からの排ガスや化学物質(亜硫酸ガス等)によりドアに腐食が発生することがあります。

腐食の発生しやすい条件や場所

1.沿岸部に近いところ
一般的に海からの塩分の飛来は、海岸線からの距離に大きく関係し、※海岸線より2km以内は、海風による塩分の飛来が多い地域となります。
(※JIS Z 2381「大気暴露試験方法通則」による)

2. 海岸線が見通せるところ
台風などの風の強い日には塩分を含んだ風は数十キロ先まで、届くことがあります。海岸線が見通せる(海岸まで風を遮るものがない)建物などは、海岸線から離れていても塩分は飛来します。海風を遮る障害物の有無などによっても影響を受けます。

3.大きな河川沿い
大きな河川では、海水の逆流があるために、河川からの風による塩分の飛来があります。

4.日本海側
日本海側は冬期の雪・季節風に起因する塩分のために、腐食が発生しやすい地域となります。

5.海風などが直接当たる向き
ドアが設置されている向きによっても、腐食の発生のしやすさは異なります。また、海風をさえぎる障害物の有無などによっても影響を受けます。

6.その他
廊下の入り込んだ部分は、海風により飛来した塩分が滞留してドアに多く付着するため、腐食が発生・進行しやすくなることがあります。

※工業地帯や幹線道路などの大気汚染が発生しやすい場所や鉄道の近くでも腐食するおそれがあります。

お手入れについて

お手入れ・清掃方法

1. 清掃の時期

清掃は汚れが軽いうちに行うのがコツです。一般的環境なら3か月に1回程度を目安にしてください。
海や大きな川の側、鉄道や幹線道路の側など汚れやすい地域では、よりこまめにお願いします。
また、台風の後には塩分など「さび」の原因となるものが飛来し、ドアに付着しやすいので必ず清掃をお願いします。

2. 準備するもの

①ゴム手袋（安全のために）
②はたき等ほこりを落とせるもの
③バケツ、洗面器等
④スポンジ
⑤やわらかい布（新しい雑巾等）
⑥メラミンスポンジ（激落ちくん等）



3. お手入れ・清掃手順

①基本的な手順


はたき等で細かいほこりを落とす（ドア表面、枠等）


スポンジを水に浸し湿らせる


スポンジで汚れを取り除く


やわらかい布で水分を拭き取る

②汚れの気になる部分および金属部分の表面についた「さび」などを取るには


メラミンスポンジを水に浸し湿らせる


メラミンスポンジで汚れた部分を※軽くこすり汚れを落とす

※メラミンスポンジで強くこすらないように注意してください。


金属部分の表面についた「さび」なら、メラミンスポンジで落とせます

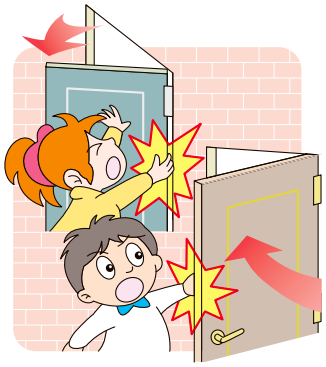

やわらかい布で水分を拭き取る

出典：日本鋼製軽量ドア協議会

・強く乾拭きをしないでください。布への色付着がおきることがあります。

取扱い説明について

安全にご使用いただくために



ここに掲載したお願い事項は、人身事故や財産上の損害を未然に防止するために、守っていただきたいことを示しています。

①ドアの開閉時には、丁番側のすき間に絶対に手を置かないでください。指を挟んで大けがをするおそれがあります。
特にお子様にはご注意ください。

②ドアの開閉にあたっては、必ずハンドルを持って操作してください。ハンドルから手を放したり、ドアの先端に手を置くと、突風などでドアが急に閉まったとき、ドアと枠の間で指を挟み、思わぬけがをするおそれがあります。
特にお子様にはご注意ください。

③風の強いときはドアを閉めて、必ず鍵をかけてください。風によりドアが急に開閉することがあり、けがやドアの破損につながることがあります。

④ポスト受け口の取扱い・清掃時には、ポストの奥まで手を入れないでください。受け口のフタに手や指をはさんだ際に、そのまま抜こうとすると、フタの端部でけがをするおそれがあります。手や指がはさまった状態で抜きづらいと感じたときはもう一方の手でフタを押して、十分な隙間を作ってから抜いてください。また、ポスト受け箱のフタを開いて新聞など投入物を取り出すときに、受け箱開口部周辺に手をこすりつけたり、フタと受け箱本体の間にはさんだりしないでください。指を切ったりけがをするおそれがあります。

その他ご留意いただきたいこと

●ご使用にあたっては以下の点にご留意ください。

①出入口のドアを防火設備として使用する場合は、防火管理上いつも閉まった状態にしておくことが必要です。ドアにくさび、ストッパー、ドアガードなどをかませて開放状態にしておきますと、火災発生時、延焼するなど被害の拡大につながるおそれがありますので、開放状態にしないでください。

②不用意にドア丁番側に、くさびなどをかませて開放状態にしますと、ドアの変形や開閉に支障をきたす場合がありますので、絶対にくさびなどをかませないでください。

③玄関ドアに使用される用心鎖やドアガードは、錠の代用として使用しないでください。用心鎖やドアガードは、来訪者の確認などのために使用する防犯上の補助的な金物です。錠と同様の防犯効果はありません。

④台風などの暴風雨時にはドアの性能を超えて、雨水が玄関や屋内に浸入することがあります。下枠部分に雑巾やタオルをあてておきますと、吹き込みを防止できます。

困った場合には

長期間ご使用になりますと、丁番のねじのゆるみ、ドアのがたつきなどの不具合が発生することがあります。そのままにしておきますと、人身事故や家財の損害などの原因になります。ドアの使用にあたり異常を感じた場合、次のように対処してください。

不具合状況	対　処
ドアの開閉速度が変化するなど 動きがおかしくなった。	ドアクローザの不調が考えられます。調整によって直ることもあります。 詳細はドアクローザの取扱説明書をよくお読みの上、調整してください。 ※ドアクローザの取扱説明書がない場合、弊社までご連絡ください。 ※BLマーク貼付商品のドアクローザについては、BL認定の基準として「特殊な工具以外では閉じ速度を調整できない構造とする」となっておりますので、建物管理責任者に依頼してください。
ドアががたついたり、開閉時に枠にあたる。	丁番を止めているねじがゆるんでいることが考えられます。 この時、ドアの下に木片をあてがってドアを水平に保持してねじを締め直してください。
鍵の抜き差しが悪くなった。	鉛筆の黒芯の粉（黒鉛粉）を鍵にまぶすか、または市販の錠前専用潤滑剤を鍵穴に入れてください。 ※錠前専用以外の潤滑剤は、注入後は良くてもほこりを吸着し、かえって動きを悪くするおそれがありますので、使用しないでください。

商品保証について

保証期間

●施工者よりの引き渡し日(注1、注2)から2年間(電装部品については1年間)。
(注1)改修工事の場合は、改修部分の工事完了の日とします。
(注2)分譲住宅(建売住宅)・分譲マンションの場合は、建築主様への引き渡し日とします。
(注3)ドアクローザや錠前は、上記に係わらず別途定められた保証内容によります。

保証内容

●取扱説明書、本体ラベルまたはその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に不具合が発生した場合には、下記に例示する免責事項を除き無料修理いたします。なお、強風雨時に、扉と枠の間より雨水が浸入することがありますが、これは商品上の不具合ではありません。

免責事項

●保証期間内でも、次のような場合には有料修理となります。
①当社の手配によらない第三者の加工、組み立て、施工、管理、メンテナンスなどの不備に起因する不具合(例えば、海砂や急結材を使用したモルタルによる腐食、中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色や腐食、工事中の養生不良による変色や腐食など)
②表示された商品の性能を超えた性能を必要とする場所に取り付けられた場合の不具合
③建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する商品の不具合
④商品又は部品の経年変化(使用に伴う消耗・摩耗など)や経年劣化(樹脂部品の変質・変色)又はこれらに伴うさび、かび又はその他類似の不具合
⑤商品周辺の自然環境、住環境などに起因する結露、腐食又はその他の不具合(例えば、塩害による腐食。大気中の砂塵、煤煙、各種金属粉、亜硫酸ガス、アンモニア、車の排気ガスなどが付着して起きる腐食。異常な高温・低温・多湿による不具合)
⑥商品又は部品の経年変化(例えば、木製品の反り・干割れ・色あせ、木目違い、節抜け、樹液のにじみ出しなど)
⑦天災その他の不可抗力(例えば、暴風、豪雨、高潮、地震、落雷、洪水、地盤沈下、火災など)による不具合又はこれらによって商品の性能を超える事態が発生した場合の不具合
⑧実用化されている技術では予測することが不可能な現象またはこれが原因で生じた不具合
⑨犬、猫、鳥、鼠などの小動物に起因する不具合
⑩引き渡し後の操作誤り、調整不備または適切な維持管理を行わなかったことによる不具合
⑪お客様自身の組立て、取付け、修理、改造(必要部品の取りはずしを含む)に起因する不具合
⑫本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合または使用目的と異なる使用方法による場合の不具合
⑬犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合

※次のような消耗品については有料となります。
気密材、モヘア、小口カバー、操作つまみなどの合成樹脂製部品

※保証期間経過後の修理、交換などのアフターメンテナンスは有料といたします。このアフターメンテナンスに関しては、別途保証書を用意しております。お取り扱いの販売店様、最寄りの当社支店・営業所にお問合せ下さい。
※本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、最寄りの当社支店・営業所にお問合せください。

注意事項

注意事項

●扉の設置場所について
扉に直接雨水のかかる場所での使用を想定しておりません。このため、ひさし等のある場所でのご使用、又は、直接雨水がかからない対策をお願いします。

●海岸地域での使用について
海岸地域に使用する場合、塩分が滞留したままですとドアの表面の把手取付け部や、ドアの下部に赤錆が発生する恐れがありますので、定期的な清掃による塩分の除去のためのメンテナンスをお願いいたします。

●本体の熱ソリについて
玄関ドアは室内外で熱を伝えにくい構造としてあるため、直接、日差しがあたるなど室内外の温度差によってはドアの本体にソリが発生する場合があります。(最大ソリ発生量は4～5㎜)
このソリは、日差しの角度が変わるなど、表面の温度が小さくなると元に戻るので、ドアの不具合ではありません。
本体のソリが発生して錠の施解錠がしにくい時は、把手をしっかり持ち、扉を閉めこんでから、操作をして下さい。
隙間が発生して気になる時は、ドアクローザでの調整にて対応をお願いいたします。
尚、建築設計の段階でドアの設置場所や庇・軒などを採用されることでの日射遮蔽に対する配慮をお願いいたします。
(立地条件などによってソリ量は一定ではありません。)

●ステンレスの錆について
ステンレスが腐食に対して強いのは、表面に保護被膜が形成されるからです。この被膜は空気中の酸素が触れている間は優れた耐食性を示す性質を持っています。そのため、ステンレスの表面が汚れてくると、酸素との接触が妨げられるので、錆が発生する事があります。したがって、ステンレスは決して「錆びない」ものではなく、「錆びにくい」金属と言えます。
ステンレスに錆が発生するのは、例えば次のような場合です。
・ハウスクリーニングの際、塩素系の洗剤がステンレス部品に付着した場合
・海岸沿いなどの住環境において、塩分が付着した場合
・大気中に浮遊する鉄分や有害ガス中の成分が付着した場合
その他、ステンレスの錆として「もらい錆」と言われるものがあります。例えば、鉄くぎの錆が表面に付着したり、土ぼこりの中に含まれる微細な鉄分が雨水などによって錆びてこびりついたりすることで、あたかもステンレス自身が錆びたように見える現象です。ステンレスについた錆は、台所用クレンザーや市販のステンレス用清掃剤などで、こすり落として下さい。この場合、表面にこすり傷がつくことは避けられません。
また「もらい錆」が落ちない場合は、錆が進行してステンレス自身に錆が生じたものと考えられます。いったん発生した錆は落とすことが難しいので、日頃からこまめにお手入れをしてください。

●強風時、換気扇使用時における玄関ドアの音鳴り現象について
玄関ドアや窓を閉めきった状態で、換気扇を使用すると、強制的に室内の空気が室外に排出されると共に、同じ量の空気が玄関ドアや郵便投入口等のすき間などから室内に入り込もうとします。その時、枠や扉との接触部分を通り抜ける空気により、笛を吹くような音を出す場合があります。これを笛鳴り現象(風切り音)といいます。
また、強風時や高層マンションのように常時風が吹き抜ける場所等においても、換気扇を使用したときと同様に笛鳴り現象を起こすことがあります。このような現象は、気密性の高い住宅・構造と、自然現象のひとつでもあるため、完全になくすことはできませんが、居室の換気レジスターや窓、窓の換気小窓(窓に換気小窓がついている場合)を開け、空気の吸入口を確保していただくことで、音が静かになります。

●換気扇等の換気設備によりドアが開きづらくなる現象について
24時間換気・換気扇・浴室換気などの換気設備を使用した場合、ドアが重くて開けにくいという現象が生じる場合があります。これは、住戸内の空気が排出されることで住戸内が負圧となり、住戸内外の圧力差によって扉が枠に押しつけられるためです。
このような場合は、居室の換気レジスターや窓、窓の換気小窓(窓に換気小窓がついている場合)を開け、排気に見合う吸気を確保いただくことで、住戸内外の圧力差が緩和され、ドアが開けやすくなります。

●玄関ドア等からの雨水の侵入について
台風や強風雨時など、ドアの下部や枠と扉のすき間から雨水が侵入することがありますが、製品の不良ではありません。玄関は、屋根・庇等により通常の風雨を防げること、玄関の土間は居室と違い濡れることを想定しタイルなどで仕上げられています。よって玄関ドア等にはサッシと同等の水密性能は要求されていません。
また、施錠機構は、サッシに採用されているような枠と扉を密着させて雨水侵入を防止する引き寄せ機構にはなっていません。台風時等、下枠部分にタオルなどをあて、雨水の吹き込みを防いでください。

●ドアの結露について
扉や枠に結露が発生した場合、床や壁の汚損防止と腐食防止のために、こまめに拭き取ってください。
結露は、室内外の温度差が大きく、室内の湿度が高い場合に、自然現象として、季節を問わず発生します。
したがって結露はドアの不具合ではありません。
室内の環境条件によっては、断熱性の高いドアを使用していても、結露が発生します。マンション等の玄関ドアは、熱を伝えやすい鋼製の防火ドアですので、枠や扉の回り、郵便受け周辺部は、特に結露が発生しやすくなります。むしろ、扉や枠に結露が生じることは、押し入れの中やタンスの裏側のような目に見えない部分に発生する結露よりも対処しやすいと言えます。
一般的には、秋・冬の季節は、暖房により結露が発生しやすく、インフルエンザ対策や乾燥防止のために、加湿器等をご使用の場合は、特に結露が発生しやすい状況になります。また、新築の家では、使用した木材などの建材に水分が多く含まれているため、冬の暖房時や乾燥しやすい時期に、その水分が放出しやすい室内環境になると、結露が発生しやすくなります。また、睡眠中に人の呼吸などにより、発散する水分が結露の原因になると言われています。
結露を完全になくすことはできませんが、できるだけ抑える方法として、次のようなことがあります。
・居室の換気をこまめに行い、水分を含んだ室内の空気を排出する
・室内で洗濯物を干さない
・ストーブの上でやかんの湯を沸かしたり、加湿器を使ったりしない

株式会社 LIXIL

商品についてのお問い合わせ・部品のご購入は、お客さま相談センターまで
受付時間/月～金 9:00～18:00　土・日・祝日 9:00～17:00（ゴールデンウィーク、夏期休暇、年末年始等を除く）

TEL. **0120-126-001**　FAX.**03-3638-8447**

●旭トステム外装株式会社のサイディング材に関する商品相談は
旭トステム外装（株）サービスデスクナビダイヤル　TEL.0570-001-117

修理のご依頼は、LIXIL修理受付センターまで
受付時間/月～金 9:00～18:00（祝日、年末年始、夏期休暇等を除く）

TEL. **0120-413-433**　FAX. **0120-413-436**

https://www.lixil.co.jp/support/

安全に関するご注意
ご使用の前に「取扱説明書」をよくご覧の上、正しくお使いください。また、取付設置工事は「取付設置説明書・施工説明書」に従ってください。いずれの場合も、取り扱いを誤ると事故や故障の原因となります。

個人情報保護について
当社は、当社取扱商品のユーザーさまおよび流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社の「個人情報保護方針」に記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取り扱いについての詳細は、当社オフィシャルサイトの「個人情報保護方針」をご覧ください。

●写真は印刷のため、実際の色と異なる場合がございます。現物またはサンプルなどにてご確認ください。
●仕様・価格は予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。
●本カタログ掲載内容及び写真・図版の無断転載はかたくお断りします。

株式会社 LIXIL

地球環境のためにLIXILは
業界トップランナーとして
先進的な取組をしていきます。

会社や商品についての情報のご確認は、LIXIL オフィシャルサイトまで

https://www.lixil.co.jp/

※ショールームの所在地、カタログの閲覧・請求、図面・CAD データなどの各種情報は、上記オフィシャルサイトから
ご確認ください。

業務用	AH0100	06	2022.6.20 発行

AH0100